

様

令和 7 年 5 月 日

特定非営利活動法人 日本緑化工協会
理事長 中野 裕 司



第 45 回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々清栄のことと心よりお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和 54 年の第 1 回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得、お陰をもちまして本年は第 45 回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家戦略、外来生物法などに示されますように生物多様性保全にまで配慮した緑化が求められております。しかし、これらは緑化・被覆に時間を要するため、お天気次第という側面を持つもので、確実性の低いものとならざるを得なく、緑化成績不良地の増加が問題となってきました。また、一方では増加する豪雨・地震・火山災害などに対する配慮も求められ、生物多様性保全と斜面・法面の保護・侵食防止のバランスを如何にとるかが問題となっております。このような昨今の斜面・法面緑化を取り巻く状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講師をお願いし、緑化工を中心にした法面保護に関する講習を行います。

今回は、「1. 自然災害と生物多様性保全」、ならびに「2. 法面緑化の基礎知識」の二つの特集を組んで講習を行います。

土木構造物は 100 年対応を目指した検討に入っており、法面緑化においても植生管理の取組が重要となってきております。このため植生管理のあり方とともに、長期の視野に立った法面緑化工技術の基礎に関する講習を行います。また、「自然公園法面緑化指針」により生物多様性保全に配慮した法面緑化を行うべき箇所については方向性が明確にされておりますが、「一般地法面」では市場単価を用いた生物多様性保全に配慮した緑化を行うとし、(外国産)在来種を用いた緑化が行われ続けております。そのような取組が行われてから 20 年が経過し、その結果を踏まえたとり組みとすべき時期になったものと考えられます。これらの法面の植生推移の現状を踏まえ、今後の「一般地」における生物多様性保全に配慮した実際の取り組みに対する討議を行います。

時節柄ご多用のこととは存じますが、お誘い合わせの上、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬具

第 45 回 緑化工技術講習会 案内

- 主 催 特定非営利活動法人 日本緑化工協会
〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206
FAX:03-5660-1664
E-mail : info@ryokkakou.jp 予備メール : ryokkakou@gmail.com
URL: http://www.ryokkakou.jp
- 後 援 (予定) 日本緑化工学会
- 開催日時 令和 7 年 7 月 28 日(月)13 時 00 分～18 時 00 分 (受付開始 12 時 30 分)
令和 7 年 7 月 29 日(火)9 時 30 分～15 時 00 分

第 45 回 緑化工技術講習会 申込書

FAX : 03-5660-1664

E-mail : info@ryokkakou.jp (予備メール) ryokkakou@gmail.com

申し込み日 令和 6 年 月 日

勤務先名		電話 FAX	
所在地	〒		協会からの お知らせ ※
氏名 1	アドレス :	受け取る	
氏名 2	アドレス :	受け取る	
氏名 3	アドレス :	受け取る	
氏名 4	アドレス :	受け取る	
氏名 5	アドレス :	受け取る	
連絡先 代表者氏名	アドレス :	受け取る	
連絡欄	その他要望・連絡事項 <準備の都合上、懇親会参加の場合は人数を記入ください。> 注) 民間の方には原則として、請求書、領収書の発行は行いません。ご了解ください。 官公庁の方で、請求書、領収書の発行が必要な場合は、宛名、明細などをお知らせください。		

※ E-mail アドレスは、第 45 回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内などに用います。
今回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。
講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、「受け取る」を横線にてお消しください。

見 積 書 兼 請 求 書

令和 7 年 月 日

様

東京都葛飾区金町 5-35-5-206
特定非営利活動法人 日本緑化工協会
理事長 中野 裕 司

下記のとおり御見積、請求申し上げます。

税込合計金額 ￥		円也	
品 名	数 量	単価(円)	金額(消費税込)(円)
緑化工技術講習会受講料			
合 計			
備 考 (当協会は、インボイス登録は行っておりません)			

4. 会場

東京農業大学
世田谷キャンパス 131 教室

・住所
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1 丁目 1-1

・アクセス
小田急線経堂駅 徒歩約 15 分
小田急線千歳船橋駅 徒歩 15 分
バス 約 5 分 (千歳船橋駅～農大前)
東急バス 渋谷行(渋 23)
等々力操車場行(等 11)
用賀行(用 01)

東京農業大学世田谷キャンパス
交通案内(交通アクセス)
<https://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/>



5. 緑化工技術講習会 内容 (演題・講師、講演内容)

演 題	タイトル /講師	講演内容
7/28(月) 自然災害と生物多様性保全・植生管理		
13:00～13:10	開会挨拶	
1 日目 ①13:10 ～14:40	高速道路における緑地管理の 現状と課題 (株)高速道路総合技術研究所 緑化技術センター 所長 今井 祥之	高速道路の緑地の機能に即した植栽管理の考 え方と、長期間経過した緑地・法面の植栽管理 の現状と課題・展望について講演いただく。
1 日目 ②14:50 ～16:20	災害復旧事業について 国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 災害査定官 一戸 佳充	地殻変動・気象変動により地震・豪雨災害が増 加し、複合化している。このような実体を踏 まえ災害復旧事業について講演いただく。
1 日目 ③16:30 ～18:00	能登半島地震の複合災害について 応用地質(株) 社友 上野 将司	令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震、それ につづく 9 月に発生した奥能登豪雨によって 複合災害が発生した。その詳細について講演 いただく。
1 日目 18:10～ 19:40	懇親会(任意参加)	
7/28(火) 法面緑化の基礎		
2 日目 ①9:30～ 11:00	法面緑化の基礎－1 東京農業大学森林総合科学科 教授 橋 隆一	法面緑化の基礎 ・緑化の目的、目標・種子配合など・植生遷 移による自然回復・生物多様性保全 など
2 日目 ②11:10 ～12:40	法面緑化の基礎－2 (特非)日本緑化工協会 理事長・技術委員長 中野裕司	特殊地などの緑化 極々強酸性法面、強アル カリ性法面などの緑化 ・木本類による土壌保全効果、法面安定効果 ・急勾配緑化、など
2 日目 ③13:30 ～15:00	技術情報交流会・総合討論 一般地の生物多様性保全について パネラー：(予定) 東京農業大学森林資源学部 橋隆一 東京農業大学農学部 山田晋 NEXCO 東日本関東支社 築瀬知史 (特非)日本緑化工協会 中野裕司など 司会：国土防災技術(株)田中淳	生物多様性保全に配慮した法面緑化が行われ てから 20 年が経過した。生物多様性保全に配 慮した最初の大規模な緑化は、中越地震によ る被災地の法面においてであり、植生推移状 況の確認結果より、一般地法面に対する生物 多様性保全に配慮した法面緑化のあり方につ いて討論を行う。

注) 講師、演題、時間など、講師の都合により変更することもあります。詳しくは、協会 HP をご確認ください。

6. 参加申込

参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、
または E-mail でご送信ください (申込用紙は、次ページ)。

＜申し込み記載事項＞

勤務先名、所在地

電話/FAX 番号

参加者氏名

参加者 E-mail アドレス (講習会の連絡・案内などに用います。この他の用途に利用しません。)

7. 申し込み期限

申込締切日時：令和 7 年 7 月 25(金)

先着 200 名様で〆切とさせていただきます。

締切が過ぎた場合でも、キャンセルなど席に空きがある場合は対応いたします。
(FAX・E-mail でお問い合わせください)

8. 受講料

1 名に付き、20,000 円 (会員 10,000 円) 消費税 10%含む

受講に関する費用(テキスト・講師料など)は、下記銀行口座へお振り込み下さい。

恐れ入りますが、振り込み料金はご負担ください。

振込期日：令和 7 年 7 月 25 日(金)

＜振込先(銀行口座)＞

みずほ銀行 新川支店(店番号 1 2 7)

普通預金

口座番号 1 4 7 9 1 6 8.

振込先口座名 ニホンリョクカコウキョウカイ

＜領収書の発行など＞

領収書の発行：振込用紙をもって領収書に変えさせていただきます。

(基本的に民間の方に対しては領収書の発行はしていません。)

官公庁等領収書などが必要な場合は申込書にその旨御記載下さい。

予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。

＜講習会終了後の支払について＞

ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書にご記載下さい。

＜変更・取り消しについて＞

参加の変更・取り消しについては、FAX、E-mail にてお早めにお知らせください。

9. 見積書・請求書

見積書・請求書が必要な場合は、次ページの見積書・請求書をお使いください。

10. 講師などへの質問

講習内容に関する質問などを受け付けます。

下記 URL よりダウンロードの上、記載し FAX、メールにておながし下さい。

<http://www.ryokkakou.jp/pdf/44shitumonn.docx>

11. 申し込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局

〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206

FAX：03-5660-1664

E-mail：info@ryokkakou.jp (予備メール) ryokkakou@gmail.com

※ 事務所に常駐しておりません。お問い合わせは、恐れ入りますが FAX・E-mail をお願いいたします。